

研修(講座)名	コーディネーター研修		
期日	令和元年6月14日(金)	時間	9:30～15:30
会場	松江合同庁舎講堂	参加者数	56名
ねらい	①「社会に開かれた教育課程」の実現された姿について理解を深める。 ②連携・協働に向けた今後の具体的な動きについて考え、実践意欲を高める。 ③他地域・他種のコーディネーターと交流し、ネットワークを広げる。		
研修プログラム	【講義】 「これからの連携・協働にむけて」 下関市立大学 准教授 天野かおり先生		
	【演習】 「ともに学ぼう！明日から生かせるコーディネート」 ～事例をもとに、コーディネーターの動きを考える～		
研修の様子	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【講義】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【演習:ラベルワーク】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【演習:グループ発表】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【演習:ふり返り】</p> </div> </div>		
参加者の感想	<p>■異質な学校・地域という概念が得られ、色々なことがすっきりした。子どもに関わる者が覚悟をもって子育てに関われる環境をつくっていきたいと思った。</p> <p>■地域学校協働活動・学校運営協議会制度等を、連携・協働という視点で整理することができたのは、非常に勉強になった。また、コーディネーターとしての役割を明確にすることができた。今後、コーディネーターの方との関わる際に生かしていきたい。午後のワークでは、多様な立場の方と意見交換をすることで、具体的な動きを考えることができた。</p> <p>■日頃は業務の多忙さを感じるばかりで、なかなか落ち着いて学ぶ、知識を得ることが難しいので、今回講義を受けて改めて学ぶ必要性を感じた。演習を通して自分には無かった視点を意識したり、様々な考え方に触れられたりした。今後の業務に生かしていきたい。</p>		

